



## 再開！ ネットワークニュース

## 小学生の体験型キャリア教育「わたしたちのまち」

～ 企業社員とのグループワークで「仕事とまちの成り立ち」を学ぶ ～

総合（キャリア） 社会

- (1) ねらい
- ① 自分の身の回りから社会へ視野を広げる
  - ② まちにある仕事と社会の成り立ち、税金とその役割を知る
  - ③ チームで協力して仕事をする大切さを体感する
  - ④ 当たり前前の生活が様々な仕事のおかげで成り立っていることを学ぶ

- (2) 対象 ・小学4年～6年生

- (3) 講師 公益社団法人  
ジュニア・アチーブメント日本  
支援企業のアクセンチュア株式会社社員



- (4) 形式 ・所要時間 2～3 単位時間（土・日授業可）  
20～40 名（5～6 人のチームで活動）  
原則クラス単位、複数クラスは体育館など合同実施できる会場が必要

- (5) 内容 グループ毎に社員のファシリテータが付き、一緒に楽しく学べます。
- ① まちにある仕事を探そう！  
自分の住むまちにある仕事を挙げて、社会を支えるたくさんの大切な仕事があることを知り、「モノを売る仕事」「サービスを売る仕事」「公務員」があることを学びます。
  - ② ドーナツ屋さん体験  
紙製のドーナツ作り競争を通じて、仕事をするのに大事なこと（チームワークと役割分担）を学びます。
  - ③ 税金ってなんだろう？  
ドーナツ作りでもらった給料から実際に税金を納めそれがまちのために欠かせないことを体感します
  - ④ ドーナツはなぜ食べられる？  
ドーナツが口に入るまでの仕事を模造紙でブレインストーミングし、それまでに学んだことを整理、共有します。社会を支える仕事の大切さ、仕事している人々が社会を支えていることを再認識します。

- (6) 費用 「無料」

児童各自でクーピー（又は色鉛筆）、はさみ、グループ毎に模造紙とカラーマジック、会場にプロジェクタとスクリーンの準備をお願いします。また、事後、児童のアンケート記入・送付にご協力ください。

- (7) 申込み 実施日2ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から  
詳細は、実施団体事務局と学校担当者で打ち合わせてください。

【問合せ先】公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本 email : [yorikr@ja-japan.org](mailto:yorikr@ja-japan.org) / 黒木  
(テレワークでオフィスへ出勤しないためお問い合わせはメールを利用してください)  
[www.ja-japan.org](http://www.ja-japan.org) 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本ウェブサイト